

平成27年9月市議会定例会

一 般 質 問 通 告 書
(通告者13名)

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	<p>1 応急仮設住宅の使用について</p> <p>2 スポーツ等施設整備について</p>	<p style="text-align: center;">5 番 及川 秀一</p> <p>(1) 応急仮設住宅の現在の入居条件について伺う。 (2) 仮設住宅の入居条件は各市町村が地域の実情に応じて決めたが、状況に応じた弾力的な入居の具体的対応を行うべき。 (3) 目的外使用等に弾力的な運用で対応すべき。</p> <p>(1) 防災集団移転地区のスポーツ広場等の施設整備について、事業の可能性・財源の確保・第二臨空公園の代替機能の実現の可能性・沿岸部のスポーツ施設の再整備の検討など、具体的検討がどのように行われたのか詳細な現状を伺う。 (2) 事業の可能性、整備場所の選定などはどのように計画されたのか伺う。 (3) 整備場所の選定と計画地内に点在する民有地の場所の取り扱いはどう行う予定なのか、その内容を伺う。 (4) 整備財源の確保はどのように検討されたのか伺う。 (5) 閑上地区レクリエーション総合窓口について、どのような考え方で整備を検討しているのか、その具体的な内容を伺う。 (6) 名取スポーツパーク施設の復旧を推進すべき。 (7) 沿岸地域活性化振興ビジョンに基づくスポーツ広場の施設整備を急ぐべき。</p>	<p>市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長</p>	
2	<p>1 市長の本市復興事業の考え方について</p> <p>2 本郷東六軒及び西六軒地域の下水道工事の関連について</p> <p>3 多面的機能支払交付金事業の進め方について</p>	<p style="text-align: center;">6 番 大沼 宗彦</p> <p>(1) 宮城県都市計画審議会の附帯意見・建議を受けた後の本市の復興事業の進め方はどう変わったのかを明らかにすべき。 (1) この地域の下水道工事が予定されている。この事業に関連して、緊急車両が進入可能な農道拡幅事業及び用水路整備事業を進めることは、全体の経費縮小と生活利便性向上にもなる。関連事業全体の計画を示すべき。 (1) 市道ののり面、水田及び耕作放棄地などの除草は、境界部分のやり残しがないように監督指導すべき。また、交付金の活用で地域全体の除草作業が進められるよう協力体制を継続的に育成すべき。 (2) 地域の環境保全事業活性化のために、研修会開催を通じて活動交流をすべき。 (3) JR線敷地内の除草は、病虫害駆除のために重要である。館腰駅南から岩沼市梶橋間の除草をJRに強く働きかけるべき。また、年間の実施計画を求めるべき。</p>	<p>市長 市長 市長 市長 市長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	4 戦争体験を若い世代に語り継ぐ事業について	(1)市内に点在する全ての忠魂碑のマップを作成し、市民に広く伝えるとともに、学校教育の郷土の歴史学習に生かすべき。 (2)遺族の高齢化に伴い戦争体験を語り継ぐ事業を公民館、児童センター、放課後児童クラブ及び学校で実施すべき。 (3)市戦没者追悼式では遺族及び関係者の出席にあわせて、子供たちの参加のあり方を検討すべき。	市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長	
3	1 小学校の屋外遊具について 2 教育施設の改善要望への対応について	9番 山田 司郎 (1)小学校の屋外遊具設置の現状と課題は。台帳を整備し学校間の格差是正に努めるべき。 (2)屋外遊具の保守点検の現状と課題は。点検体制や指導のあり方を再考し、児童の安全確保に努めるべき。 (3)児童の安全を確保しつつ、屋外遊具の長寿命化を図るため、年次計画に基づいて維持管理を行うべき。 (1)各学校の施設の改善要望について、どう捉え、どのように対応しているのか。 (2)不二が丘小学校の下校庭南側に防護柵を設置するなど、児童生徒の安全にかかわる要望には最優先で対応すべき。 (3)テニスコートの排水対策や防球ネットの設置など、第一中学校の部活動の環境改善を図るべき。 (4)増田小学校の東校舎の解体や、その後の有効活用について、具体的に検討すべき。	教育長 教育長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長 市 長 教育長	
4	1 農業経営の安定化対策について 2 増田西市街地開発について	17番 今野 栄希 (1)負債額が資産額を上回る農家は何戸あるのか、その実態は。また、農業を続けられない農家への手立ては。あわせてボーダーライン層の農家に対する対策を明示願いたい。 (2)さらなる農業振興のため集落営農を促進すべき。 (3)市、農協が出資し、農業機械公社を設立すべき。 (1)手倉田地区世話人会から市街化区域編入の話が出されているが、見通しと今後の事業スケジュール予定は。 (2)今後、市街化区域内の住宅地が不足するかもしれないが、そのときは住宅系での市街化編入を目指すべき。 (3)東日本大震災により閑上地区の約85ヘクタールが災害危険区域（非住居エリア）に指定された。工業系土地利用ではなく住宅系土地利用となる人口フレームについて県と調整を図るべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	3 一級河川増田川の利活用について	(1) 高館吉田地内清水前橋、東内館橋間の河川敷約3000平米を親水公園等に利活用するよう県に働きかけるべき。	市 長	
	4 公共施設のコストについて	(1) 市所有の公共施設等に「公共施設コスト」を表示すべき。	市 長	
	5 市民後見人育成について	(1) 厚生労働省の市民後見推進事業を利用し、市民後見人の育成を図るべき。 (2) 認知症カフェに取り組むべき。	市 長 市 長	
	6 地方教育行政法改正について	(1) 改正された地方教育行政法は、教育に対する教育委員会の権限を弱め、国と首長の関与を大幅に強めるものとなっており、教育の政治的中立性が脅かされている。市長・教育長の認識を明示願いたい。	市 長 教育長	
	7 マイナンバー制度の導入に向けた対応について	(1) 「個人番号カード」については、国は自治体の独自利用例として、救急隊の搬送記録、図書館など公共施設の利用者カード、災害時の住民の避難所登録などを想定している。本市では今後個人番号カードをどのような目的や分野に活用していくのか。また、導入に向けた事務の現状と想定される課題は。 (2) 条例で定める独自利用事務は、乳幼児医療費助成、市営住宅管理、就学援助、検診の自己負担金免除などが挙げられる。マイナンバーの独自利用に向けた条例を制定すべき。	市 長 市 長	
	8 安全な水道水の確保対策等について	(1) 本市の水道管の更新計画や補修費用はどのようになっているのか。また、今後法定耐用年数による計画的な更新の見通し、水道料金の将来負担予測をあわせて明示願いたい。 (2) 主要配水ルートの水道管の耐震化と合わせて小中学校の水飲み場を利用した応急給水拠点整備を行うべき。 (3) 水の大切さについて市民意識を喚起するためどう取り組むのか。例えばイベントの開催、節水キャンペーン、「水の日」の制定、子供作文絵画コンクールを実施すべき。	市 長 市 長 教育長 市 長	
5	1 復興関連の工事請負契約について	12番 小野寺美穂 (1) 平成26年6月定例会議案第66号の審議において答弁された労働者の雇用形態、賃金の支払い状況等がその後明らかにされていない。明らかにすべき。 (2) 公契約条例制定に後ろ向きであるが、雇用状況の把握等を積極的に行い、労働者を守るべき。	市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 復興まちづくりについて	<p>(1) 閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業については、県の都市計画審議会から附帯意見や建議が出されている。法的拘束力はないが、これを聞き入れないのは人道的に問題だとさえ、指摘されている。どのように反映させたのか。</p> <p>(2) 被災者に対して行われた最終意向調査結果をどう捉えているのか。</p> <p>(3) 現時点で既に他地区に移転再建しているあるいは再建中の世帯は何世帯あるのか。</p> <p>(4) 閑上地区内の防災集団移転団地に移転を希望している世帯は何世帯あるのか。</p> <p>(5) 現時点で、換地再建が確定しているのは何世帯あるのか。</p> <p>(6) 計画上での居住人口は何人か。</p> <p>(7) 居住人口から計画人口、現在では将来予測人口と変化しているが、将来に対しての復興予算の投入は許されるのか。</p> <p>(8) 平成24年請願第3号「名取市営住宅の早期建設を求める請願」を議会が全会一致で採択した。被災者も居住可能であることから、地域の方のみならず被災者からの要望も大きかったことについて全く無視しているが、背信行為ではないか。</p> <p>(9) 閑上に帰りたくても帰れない、閑上地内に住みたくない、思い出すと辛いと心身の不調を訴えている被災者の声に全く耳を傾けようとしないのはなぜか。市政運営で最優先すべきは民意ではないのか。</p>	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	
6	<p>1 閑上地区被災市街地復興土地区画整理事業について</p> <p>2 閑上地区東側の災害危険区域の利活用について</p>	<p style="text-align: center;">1番 荒川 洋平</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。 (2) 今後の課題を明らかにし、対応策を示すべき。</p> <p>(1) 本市の中でどのような場所と考えているのか。 (2) 閑上漁港の災害復旧、ゆりあげ港朝市の再開、そして水産加工団地の整備も始まった中で、災害危険区域全体の利活用をどのように考えているのか。 (3) 貞山運河西側の災害危険区域に、以前からスポーツエリアが設定されているが、その内容と今後の予定は。 (4) スポーツエリアに市外からも人が集まる魅力ある施設整備をすべき。</p>	市長 市長 市長 市長	
7	1 障がい者の投票行動支援について	<p style="text-align: center;">3番 小野 泰弘</p> <p>(1) 代理投票補助者が障がいのある有権者の投票意思を確認できない場合の対応はどうなっているのか。 (2) 代理投票に顔写真入りの選挙公報を使った指さし投票を取り入れるべき。</p>	選挙管理委員会委員長 選挙管理委員会委員長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
		<p>(3) 投票所に入場してから投票するまでの各場面を確認してもらい、必要な配慮を支援シートに書き込んでもらう体験投票を実施すべき。</p> <p>(4) 障がい者の投票行動支援の内容をわかりやすく記したパンフレットをつくって、庁内各課の窓口、市内の通所作業所等の事業所、社会福祉法人やNPO団体等へ配布すべき。</p>	<p>市 長 選挙管理委員会委員長</p> <p>市 長 選挙管理委員会委員長</p>	
8	1 老人憩の家の見直しと再編整備について	<p style="text-align: center;">13番 丹野 政喜</p> <p>(1) 老人憩の家は、条例で使用者を「60歳以上の者」としているが、「利用に支障がないと認めるときは、この限りでない」としている。世代別の利用割合や施設利用者の実態をどう把握しているのか。</p> <p>(2) 福祉活動の拠点として、どのように活用しているのか。高齢者生きがいがづくり事業や健康づくり事業での活用は。また、老人会や高齢者団体のサークル等の利用はどうか。</p> <p>(3) 新たな老人憩の家の整備方針、整備計画はあるのか。</p> <p>(4) 既存施設の老朽化が懸念されるが、具体的な改修計画は。</p> <p>(5) 老人憩の家を高齢者施設から、多世代の市民が活用できる地域コミュニティー施設へと用途変更し、その機能と役割を継承・発展すべき。</p> <p>(6) 老人憩の家の現状と課題をしっかりと分析し、将来に向けたビジョンを示すべき。施設の再編整備計画を取りまとめる考えは。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>	
9	<p>1 閑上地区復興まちづくり事業について</p> <p>2 名取市地域防災計画等について</p>	<p style="text-align: center;">4番 佐々木哲男</p> <p>(1) 下増田地区防災集団移転団地（美田園北）の入居者に、住環境等についてアンケート調査を行い、閑上地区のまちづくりに生かすべき。</p> <p>(2) 3期3年間に及ぶまちづくりにおいて、先行入居希望者、一般住居地及び移転先住宅団地への居住予定者に対し、造成、建設工事における日常生活への弊害、安全性等について事前に周知しておくべき。</p> <p>(1) 東日本大震災第三者検証委員会報告書の「今後の防災対策の方向性（提言）」等に基づき、災害対策本部の充実及び機能確保を早期に図るべき。</p> <p>(2) 土砂災害危険区域に対する県及び市の役割を明確にし、先行できる安全策を早期に講ずるべき。</p> <p>(3) 「館腰地区防災マニュアル」に掲載されている指定避難場所の館腰小学校が、土砂災害時の指定緊急避難場所に指定されていないことについて、地区住民及び小学校への周知を徹底すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教育長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
10	<p>1 防災体制について</p> <p>2 地方創生について</p> <p>3 会計制度変更について</p>	<p style="text-align: right;">2番 大友 康信</p> <p>(1)土砂災害ハザードマップの取り組みについて伺う。 (2)自主防災組織の充実と防災訓練の強化を図るべき。 (1)人口の推移予測と施策の重点についてどのように考えているのか。 (2)市として将来的な人口減少対策をどのように捉えているのか。 (3)市町村により住民サービスの施策に差異がある。人口減少している周辺の地域と本市の違いや役割をどのように考えているのか。 (4)市内の人口が減少している地区に対する施策はどのように考えているのか。 (5)全力を尽くして住みよさランキング日本一を目指すべき。 (1)平成28年度の決算から導入される複式簿記による財務書類の作成に向けた体制の整備はどのように進めるのか。 (2)システムやソフトの導入と活用に関して、どのように進めるのか。 (3)全庁的にコストとストックに関する認識と意識改革が必要になる。導入に向けた研究と研修の体制づくりをすべき。</p>	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	
11	<p>1 よりよい保育の充実のために</p>	<p style="text-align: right;">18番 星居 敬子</p> <p>(1)子ども・子育て支援新制度に移行して、子供を育てる親や子供たちはどう変わったのか、その現状を伺う。 (2)小規模保育事業5カ所と家庭的保育事業1カ所がふえたが、その運営の状況と今後の推移をどう捉え、対策をとるのか。 (3)小規模保育を終えたその後の受け皿をどう考えているのか。 (4)新規にできた保育所等へ市はこれまでどのようにかかわってきたのか。 (5)名取の子供たちの安心でよりよい保育のために、民間の保育事業者が長期にわたって本市の保育を支えられるように行政がかかわり、運営基盤の安定に配慮すべき。 (6)新しくできた地域型保育事業の運営者が連携できる協議会のような仕組みをつくるべき。 (7)新制度の中できめ細かいサービスが受けられるようになり、今年度から障がい児の訪問保育が一般の保育料と同じ料金で利用できるようになったが、本市では取り組む考えはあるのか。</p>	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 日本文化を大切にした教育について	(1) 中学校の技術・家庭科の時間に日本の伝統衣装である浴衣等の着物の着つけを学べるようにすべきと考えるが、市内中学校の取り組み状況はどのようになっているのか。 (2) ボランティアを活用して子供たちに喜ばれて、着つけとともに作法や習慣についても勉強でき、楽しく日本人としての心も育む授業を取り入れるべき。 (3) 習字の時間にもボランティアで書道の先生を活用すべき。	教育長 教育長 教育長	
1 2	1 投票率向上に向けた取り組みについて 2 予防接種事業について 3 スマートインターチェンジ設置に向けた取り組みについて	10番 菊地 忍 (1) 総務省から選挙公報の継続的なホームページへの掲載について通知が出された。本市でも実施すべきと考えるがどうか。 (2) 投票率向上のためにも仮設住宅集会所に期日前投票所を設置すべきと考えるがどうか。 (3) 若者の投票率向上のためにも尚綱学院大学や仙台高専名取キャンパス等に期日前投票所を設置すべきと考えるがどうか。 (1) ロタウイルスワクチン接種の公費助成を実施する自治体がふえている。本市でも取り組むべきと考えるがどうか。 (2) 小児インフルエンザ予防接種助成事業について、これまでも何度か提言している。本市でも取り組むべきと考えるがどうか。 (1) 北海道砂川市ではスマートインターチェンジの利用を促すため、ETC車載器の購入費用の助成を行っている。本市でも取り組むべきと考えるがどうか。	選挙管理委員会委員長 選挙管理委員会委員長 選挙管理委員会委員長 市 長 市 長 市 長	
1 3	1 自転車通学路の安全管理について 2 消防力向上について	8番 長南 良彦 (1) 道路交通法の改正に伴い、自転車通学生徒への説明・指導をどのように実施したのか。 (2) 自転車及び歩行者専用道路の整備促進と認定路線の拡大を図り、通学路の安全確保に努めるべき。 (3) 通学路の安全管理徹底と歩道・路側帯の整備促進を図り交通事故防止に努めるべき。 (1) 条例改正に伴い、職員数増による体制強化を急ぎ、市民の安全・安心向上に努めるべき。 (2) 老朽化した手倉田出張所を移転改築し、救急車配備体制を確立すべき。 (3) 地域の実情に即した消防団拠点施設の適正配置構想を市民に明示し、人員確保・育成に積極的に取り組むべき。 (4) 総務省消防庁の「消防力の整備指針」改正後の規定に基づき、はしご車の配備を急ぐべき。	教育長 市 長 教育長 市 長 市 長 消防長 消防長 消防長 消防長	